

本文をご覧になりたい方は「無料配信」をお申込み下さい。

CPA通信

2007年10月

Vol.41

中堅中小企業経営で“研究”すべき 経営手法よりも大切なものとは…?!

☆☆☆ 大企業用の経営理論は必ずしも役には立たないから… ☆☆☆

◆本レポートの内容◆

- 【1】一部の経営“論”が好む“自動的意思決定”手法
- 【2】高度な理論が“数値遊び”に見えてしまう理由
- 【3】中堅中小企業の意思決定事例～人材採用ケース
- 【4】中堅中小企業の意思決定事例～業務革新ケース
- 【5】実際の“意思決定”に不可欠な要素とは…?

経営上の意思決定に際しては、本当に迷うことが多い！
経営学等の“理論”には意思決定の方法論もあるそうだ
科学的な方法で意思決定ができるなら、それがベスト？
否、それでは実践的な企業経営に馴染まないことが多い
では、どのように経営上の意思決定をすすめるべきか…

発行



経営改善に取り組みませんか。

島田公認会計士・税理士事務所

〒923-0938 石川県小松市芦田町2丁目12番地

TEL 0761-22-0043 FAX 0761-21-0243

e-mail ss-cpa@sweet.ocn.ne.jp

URL <http://www.ss-cpa.jp/>